



「全ての意見に拍手は必要か」

校長 河本 哲

学校生活の中で気になったことがあります。拍手についてです。始業式で代表生徒として決意の言葉を発表したり、表彰式で賞状を授与されたりしたとき、大勢から称賛の拍手が起こります。拍手は、他者への賛同や称賛の意を表す方法で、感情や評価を音で伝える強力なコミュニケーション手段です。沸き起こる拍手により、温かい雰囲気になります。これは称賛の拍手です。

一方、生徒総会や討論会などの場面でも、発言の後に必ず拍手が起こりました。大勢の前で勇気を出して発言したことに対する称賛の拍手は理解できます。しかし、気を付けたいのは、話合いの場面での拍手は別の役割、すなわち賛同の拍手という役割がある点です。誰かが言った意見に対し、「私もそう思う」という意思表示のための拍手です。だとすると、自分の考えと違う意見に対して、全員が一律に拍手をすることには、違和感を覚えます。どんな意見に対しても全て賛同するということはありません。

話合いや討論の場面では、誰かの発言に対し、内容に関わらず拍手するのは思考していない状態です。誰かが拍手しているから自分もという判断は、特に注意が必要です。迎合する、同調する、流される、などという言葉があります。自分の意見を持たずに他人の意見に従うという意味です。自分の行動を振り返ってみましょう。

ベストセラーだから読む、視聴率がいいから見る、ランキング上位だから聞く、などの行動は、自分が選んでいると言えるのでしょうか。興味を持つきっかけにはなるでしょう。そこから、調べたり、試したりしてみたものの、何か違うということはよくあることです。他人が高く評価していても、自分に合うかどうかは分かりません。

やはり最後は自分の判断です。無限の可能性の中から一つを選択する場面は幾度となく訪れます。他人のアドバイスや全体の傾向を参考に、決めてもいいと思います。しかし、自分の意見を持つことの重要性は、後悔の大きさの違いとなって体感したときに気付くものなのかもしれません。自分で決めたのなら納得できたことでも、周りに流されて選んだ場合の後悔は、自分で決めたときの何倍にもなるのではないのでしょうか。拍手一つであっても、意味を考え、自分の判断でするかしないか決めましょう。例え自分以外の全員が賛成する意見でも、必ずしも正解かどうか分からないのだから。

最後にもう一つ。「何か分からないことはありませんか？」と問われて、その場にいる全員が答えないことがあります。それは、全員が分かった状態だとみなされることを理解しておかなければなりません。

学校保健委員会

1月22日（水）の放課後、学校保健委員会を行いました。西条市生活習慣調査の結果を基に、生徒の睡眠習慣や食習慣を改善するための具体的な方策を考えました。

まず、和洋女子大学の多賀昌樹先生からリモートで講話をしていただきました。多賀先生からは、昨年西条市の小中学校で実施した「西条市生活習慣調査分析結果」を基に、睡眠の大切さや質の高い睡眠、朝食の大切さなど、西条東中学校の実態や課題を分かりやすく説明していただきました。

それを受けて、保健委員長の横井さんが感想や意見を述べてくれました。

最後に本校養護教諭の高橋先生から保健室の利用状況や、歯科検診の結果などから本校の生徒の状況について説明がありました。

成長期の真ただ中にある中学生の時期の生活習慣は、将来に大きく影響してきます。スマホとの付き合い方、睡眠時間の確保、朝食を必ずとる習慣など、今の時期にしっかりと身に付けておきましょう。



授業力向上研修



1月29日（水）、熊本県から教授法創造研究所理事長の椿原正和先生を講師としてお迎えし、授業力向上研修を行いました。まず2年生全員が体育館で国語の授業を受けました。国語の問題文から必要な情報を読み取り、問題を実際に解きながら、問われている内容を明確にして答えていく技法を学びました。これは、どの教科の問題を解くときにも必要な技術であることを実感しました。

その後、教職員を対象に、研修を行いました。具体的に授業を行っていく上で、授業をするときに抑えるべきポイントや技法を学ぶことができ、多くの学びを得られた研修でした。

教師は授業力が最重要です。本校教員も、より生徒に分かる楽しさや、学ぶことの楽しさを感じさせ、学力を向上させる授業ができるよう、今後も研鑽を積み、授業力をアップさせていきます。

2月

日	曜	主な行事予定
3	月	3年生三者懇談会（県立高校）
4	火	2年生少年の日記念集会 SC来校
5	水	私立高校一般入試（～6日）
7	金	漢字検定
10	月	SC来校 P T A常任理事会
11	火	建国記念の日
12	水	専門委員会
14	金	学校運営協議会（6校時～）
18	火	SC来校
20	木	部活動停止（～26日）
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	1・2年学年末テスト（～27日） 3年生入試直前テスト（～26日）

3月

日	曜	主な行事予定
4	火	3年生給食最終日 SC来校
6	木	県立高校一般入学者選抜 （～7日）
10	月	県立特別支援学校入試
11	火	1・2年生遠足 SC来校
12	水	3年生遠足 P T A常任理事会・各部引継会
14	金	3年生を送る会・表彰伝達 卒業式準備 （体育館使用不可～16日） SC来校
17	月	卒業証書授与式
18	火	県立高校合格発表
19	水	1・2年生懇談会（午後） 特別支援学校合格発表
20	木	春分の日
21	金	給食最終日、美化作業 SC来校
24	月	1・2年生懇談会（終日） 新入生物品販売（15:00～）
25	火	修了式
28	金	離任式（9:00～）